

クレマチスの育て方(1)

クレマチスとは、テッセンやカザグルマなどを含むキンポウゲ科のつる性植物で、春に花を咲かせる一季咲き系統と、春～秋に咲く四季咲き系統のものに大別されます。

種類

一季咲き 前年枝に短いつるを伸ばし花をつけるタイプ

四季咲き ①前年枝に短いつるを伸ばし花をつける咲き方と新梢に花をつける両方の性質を持つタイプ
②新梢にだけ花をつけるタイプ
③前年枝に短いつるを伸ばし花をつけるタイプ

年間管理 下表参照

剪定

一季咲き系統と四季咲き系統では剪定の方法が異なります。

一季咲き系統 2月と花後(1回)に実施

2月: 枯れ枝や細い枝だけ切ります。

花後: 花の2～3節下の節間を切ります。

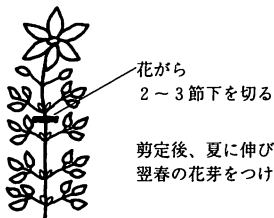
四季咲き系統 2月と花後(2～4回)に実施

2月: 全体の約1/3を切る。

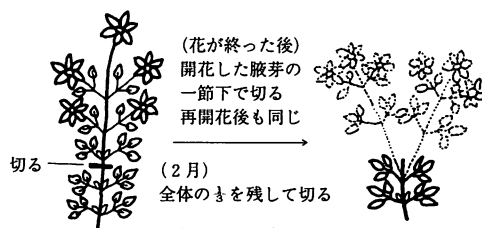
花後: 花の2～3節下の節間または、地際から3～4節残して切ります。

クレマチスの主な品種

系統	花色	品種名
一季咲き	紫・青紫色系	天晴
	白色系	カートマニー・ジョー
	赤・桃色系	モンタナ・ルーベンス、柿生
	筋入、覆輪系	麻生、ピンク・パール
	黄色系	満州黄
四季咲き	紫・青紫色系	ピオラ、エトワール・バイオレット、籠口、穂高
	白色系	土岐
	赤・桃色系	プリンセス・ダイアナ、エンプレス・オブ・インディア
	筋入、覆輪系	コロナ、キャピタン・ツイロー
	黄色系	テッセン



一季咲き系統の花後剪定



四季咲き系統の剪定

クレマチスの年間管理

区別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
剪定	枯れ枝		→										
	花後剪定						→	→	→				
肥料	置肥(鉢植え)		●	■									
	置肥(庭植え)					■					■		
液体肥料								■					
植え付け	植え付け適期		→	→									
植え替え	植え替え		→	→									
繁殖	さし木						→	→	→				
	とり木		→	→									

クレマチスの育て方(その2)

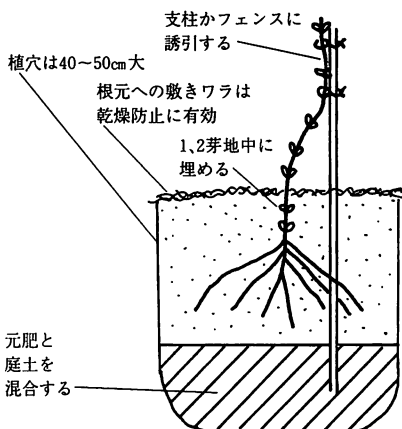
庭植え

植え付け適期 11月～3月中旬。鉢植え仕立ての株であれば、真夏と真冬を除いていつでも行えます。

植え付け 直径、深さも40～50cmの植え穴を掘り、堆肥や牛ふんをバケツ1杯、骨粉ひと握り加え、土とよく混ぜる。上に土を入れ根をよく広げて植える。

肥料 追肥には油かす、骨粉ひと握りずつ、2ヶ月に1回与え、液体肥料を月2～3回灌水がわりに施します。

病虫害防除 春～秋の生育期に殺虫剤（カルロス乳剤、オルトラン水和剤など）、殺菌剤（ベンレート、ダイセン水和剤など）を月1回散布します。



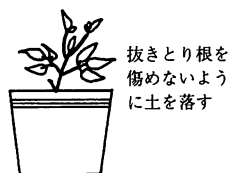
庭植への仕方

鉢植え

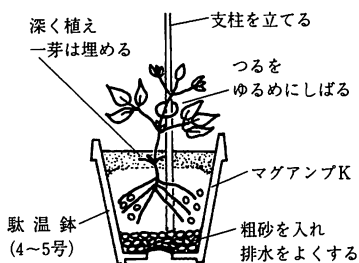
植え付け適期 11月～12月中旬、または2月中旬～4月上旬。

鉢及び用土 駄温鉢に赤玉土（7）、腐葉土（3）の混合用土で植えます。

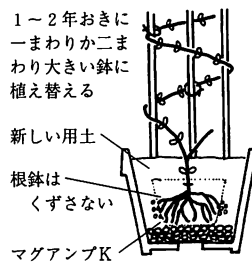
肥料 元肥には緩効性粒状肥料（マグアンプKなど）を土1ℓあたり5g加えます。追肥には2、6、10月に油かすと骨粉を等量混合したものを、5号鉢で茶さじ3～4杯程度与えます。また、生育中に薄い液体肥料を月2～3回与えてもかまいません。



ポリポット植えの小苗



植え付け



植え替え

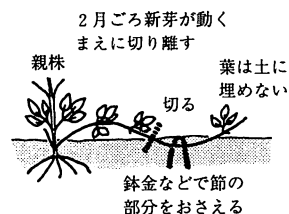
ふやし方

さし木

6～8月に新梢を1～2節に切り、30分ほど水あげ後、パーライト、パーミキュライトにさします。2～3ヵ月後に鉢上げします。

とり木

6～8月または2月。4～5節おきに節の部分深さ3～5cm土中に埋めておきます。翌年2月に切り離します。



とり木の仕方